



広報



市の鳥・シジュウカラ



FUSSA

平成23年(2011年)

2月1日 No. 824

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

▼福生市2月の主なイベント▼

1日(火)	福生野球場リニューアルオープン
5日(土)	健康づくり講演会
22日(火)	福生市収蔵美術品展
26日(土)	伝統文化こども教室発表会

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

2面 交通災害共済に加入しましょう 3面 平成20年度の財務書類を作成しました 4面 回収拠点の変更のお知らせ
5面 市道第93号線・歩行者・自転車道路開通 6面 収蔵美術品展を開催します 8面 福生市観光案内所イベント



郷土資料室では、市制施行40周年を記念して木版画の展示会を開催します。展示の中心は、江戸時代から明治時代にかけて制作された錦絵や、江戸時代に制作された草双紙といわれる和本です。これらは木版の技術によるもので、近世から近代に流行した日本の伝統的な印刷技法です。特に鮮やかな色で多色摺りされた資料の美しさには目を奪われます。木版画の美しさをぜひお楽しみください。

豊原国周「歌舞伎十八番内 勸進帳」
明治20年(1887年)
戸松左兵衛:市川左團次 弁慶:市川團十郎
義経:中村福助
弁慶らが山伏姿となり、奥州に向かう途中、安宅関で関守富樫左衛門の敵しい詮議にあう。弁慶はその疑いを見事に晴らし奥州へ急ぐ話。

「木版画の美」

～市制施行40周年記念 郷土資料室特別展示～

期間 2月12日(土)～4月17日(日) 開館時間 午前10時～午後5時

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合開館し、翌火曜日が休館)、3月31日(木)

問合せ 郷土資料室 ☎530・1120

▼特別展示記念講演会のお知らせ▼

錦絵誕生以前の初期作品から明治までの時代を追いながら、浮世絵の歴史を探求していきます。

演題 「浮世絵の歴史」

講師 安田吉人氏(中央学院大学非常勤講師)

日時 3月12日(土)午後2時～3時30分

場所 中央図書館2階研修室

定員 先着50人

申込み 2月12日(土)から郷土資料室 ☎530・1120へ。

豊原国周「八百屋お七」 明治期

八百屋お七:中村福助 お松:河原崎国太郎

釜屋武兵衛:中村鶴五郎 伝吉:市川権十郎

江戸本郷駒込の八百屋市左衛門のひとり娘お七。天和2年(1682)12月の大火で焼け出され、寺に避難した際、寺小姓と情を通じ、恋慕のあまり、火事になれば寺で寺小姓に会えると思いきみ放火。翌年お七は火刑に処せられた話。



この成人式も、新成人の代表が実行委員会を組織して自主的に企画・運営するようになって12回目。テーマも「かつ」とひらがなにして、「喝」「克」「活」のような様々な意味を持たせたかったとのこと。夢と希望に向かって意欲に満ちたテーマです。ただ今、残念ながら日本も世界もかつてない厳しい時代になっています。雇用や生活不安の荒波に呑み込まれないようにと祈らずにはいられません。その一方で、あらゆる分野が、勇気とバイタリティに溢れ、新鮮な感覚で全てに挑戦する若い力を求めています。皆さんこそが、これらの未来を動かしていくのです。

全力投球

未来を動かす若い力

福生市長 加藤育男



成人式式典にて